

### 3. モデル地区の取組について

#### (1) モデル地区一覧 (選定年度)      ※申し出により指定解除となった地区を除く

<平成 29 年度>

区	地区名	主体	選考経緯等
中央区	一般社団法人西創成親和会	連合町内会	アクションプラン 2015 掲載事業である「中央区避難所運営体制づくり取組支援事業」における基幹避難所ごとの運営マニュアル作成に着目し、地区防災計画の作成主体となる地区居住者等にとって、避難所運営は共通の課題であり、今後の地区防災計画作成の参考となるため、平成 29 年度に運営マニュアル作成予定の資生館小学校が所在する当該自治会において、中央区と協働して取り組むこととした。
白石区	北郷親栄第一町内会	単位町内会	防災マップの作成や避難行動要支援者の支援体制づくりなど防災活動が活発である一方、地域住民の入れ替わりや高齢化など様々な状況の変化があったことから、一から防災活動を見直したいという地域の意向があつたため、当該自治会の会長であり、防災市長表彰を受賞した自主防災組織により組織化された任意団体である市民防災団体連合会会長 田畠氏の協力の下、当該自治会にて取り組むこととした。

<平成 30 年度>

区	地区名	主体	選考経緯等
中央区	札幌時計台ビル	ビルオーナー会社 ビル管理会社 テナント事業者	当該ビルの防災計画を作成するための取組を平成 29 年度から支援しているところであったが、自主防災組織の設置など具体的な取組の実施を検討するため、平成 30 年度から正式にモデル地区とした。
中央区	盤渓地区	単位町内会 (上盤渓町内会 ・盤渓下町内会)	土砂災害危険区域が多くあるという地域特性があり、また、災害が発生した際、避難場所が各住居から遠方にあることなどが課題となっており、アクションプラン 2015 掲載事業「中央区避難所運営体制づくり取組支援事業」における避難所ごとの運営マニュアル作成と連動した取り組みを進めるべく、モデル地区とした。
北区	ロイヤルシャトー新琴似町内会	管理組合 単位町内会	震災マニュアルを平成 26 年に策定しているなど防災意欲が高く、地区防災計画に取り組みたいとの意向が示されたため、モデル地区とした。なお、マンション型の地区防災計画作成は初の取組となる。
白石区	白石東地区町内会連合会	連合町内会	白石区の単位町内会（北郷親栄第一町内会）をモデル地区として取り組んだ経緯を踏まえ、同区内でより規模の大きな連合町内会で地区防災計画を作成し、白石区内での取組を波及させるべく、モデル地区とした。
厚別区	厚別西厚信会	単位町内会	平成 26 年 9 月の大雪の際に厚別川が氾濫寸前となり、道路冠水も多数見られたなど水害リスクの高い地区である。同町内会の毎年の防災訓練には 500 名以上の参加があり、地域の防災意識は高く、地区防災計画に取り組みたいとの意向が示されたため、モデル地区とした。

<令和元年度>

区	地区名	主体	選考経緯等
東区	元町まちづくり連合会	まちづくり協議会	災害時要支援者の支援に役立てるため「元町福祉マップ」を作成し、災害時の要配慮者支援の構築に努めている。北海道胆振東部地震では、避難所運営の支援方法等に課題などが見出されたことや、地区防災計画に取り組みたいとの意向が示されたため、モデル地区とした。
南区	澄川地区連合会	まちづくり協議会	豊平川に流れ込む精進川と月寒川に挟まれた急勾配の傾斜地や崖地を有する丘陵に広がる住宅街で、2つの地下鉄駅があり、集合住宅やマンションの建設が進んでいる。札幌市で最も先進的かつ熱心に防災に取り組んできた地区のひとつであり、長年連合町内会が中心となり防災訓練を実施している。北海道胆振東部地震などを踏まえ、訓練内容のあり方を検討する手法として、地区防災計画作成に取り組むため、モデル地区とした。

<令和2年度>

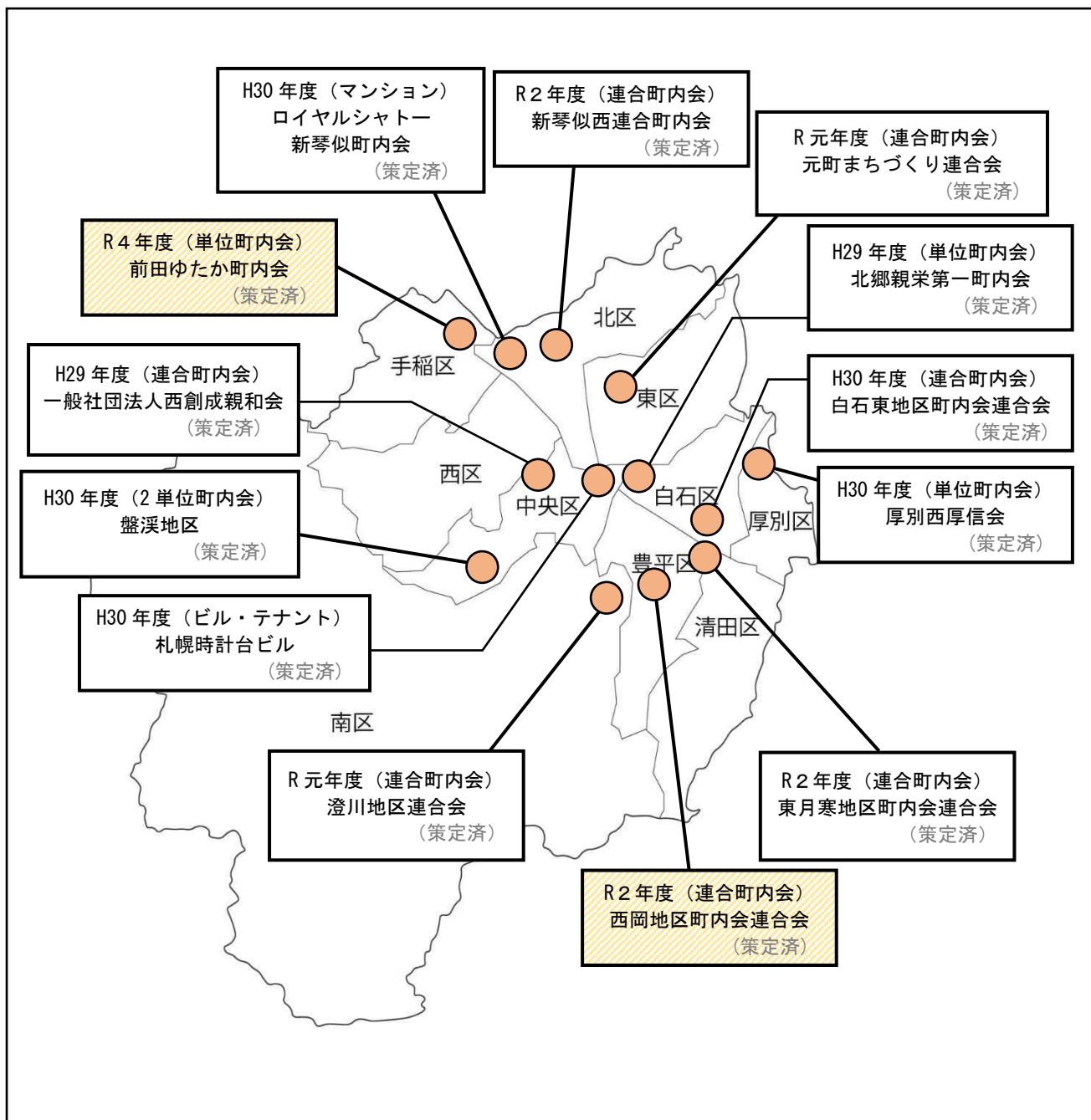
区	地区名	主体	選考経緯等
北区	新琴似西連合町内会	連合町内会	同連合町内会の単位町内会（ロイヤルシャトー新琴似）がモデル地区として地区防災計画作成に取り組んだ経緯を踏まえ、単位町内会の取組が連合町内会へと波及したモデルとしてモデル地区とした。
豊平区	西岡地区町内会連合会	連合町内会	東の月寒川、西の望月寒川に挟まれた丘陵地に位置する。これまでモデル地区がなかった区の連合町内会から、地区防災計画に取り組みたいとの意向が示されたため、モデル地区とした。
豊平区	東月寒地区町内会連合会	連合町内会	月寒川と吉田川に挟まれた丘陵地帯に住宅地が広がっている。札幌ドーム、八紘学園、羊ヶ丘展望台のほか、大型商業施設の開業、大学が移転してくるなど、スポーツ施設、商業施設、研究施設等が集積している。今後、大学、商業施設及び隣接地区と防災に取り組みたいという意向があることから、モデル地区とした。

<令和4年度>

区	地区名	主体	選考経緯等
手稲区	前田ゆたか町内会	単位町内会	対象地区は、新川流域に位置しており、町内会エリアの北東側に新川が隣接して流れている。この度、主に河川洪水に着目した地区防災計画を作成したいと強く希望していることから、単位町内会の取組としてモデル地区に指定した。

## (2) モデル地区の位置図

各モデル地区の選定年度と位置を以下に示す。



※（）内は主体、黄色の網掛けは本事例集にて取組例を掲載している地区

札幌市のホームページより、計画策定済地区の詳細を確認できる。以下にリンクを示す。

札幌市地区防災計画

<https://www.city.sapporo.jp/kikikanri/chikubo/chiku.html>